

最

～第66回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会～ 終日に意地、来年へ気持ち新たに

2月16日から20日までの5日間にわたって、53区間、総距離584キロを走り継ぐ県下一周駅伝競走大会が開催されました。初日は強い風が吹く中、沿道からの声援に背中を押されるように、選手たちは力強い走りを見せていました。最終日は今大会最高の日間5位でゴールし、総合7位で大会を終えました。来年の巻き返しが期待されます。

5日間の成績

第1日	6位
第2日	7位(累計7位)
第3日	10位(累計8位)
第4日	7位(累計8位)
第5日	5位(総合7位)

おめでとうございます！

【区間賞】※南九州市出身者のみ
第1日 第2区 倉村 大地
第3日 第1区 倉村 大地

川辺チーム 選手の皆さん

永田 亮	雪丸 雄大	海江田智紀
中木原毅尚	山下 奨平	下別府 輝
雪丸 恭平	田代 一晃	郡山 陸
小宮 幸	大川畑幸来	倉村 大地
田畑 庸祐	山崎 駆	下前 拓人
石川 徹平	下前 智哉	松尾 郁哉
前迫 勇太	荒井 優作	倉野 友樹

第1日目に走った
南九州市出身の選手たち



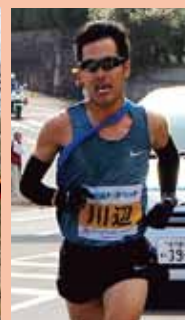
第1区
海江田智紀 選手



第2区
倉村 大地 選手



第5区
雪丸 恭平 選手



第9区
中木原毅尚 選手



第10区
大川畑幸来 選手



第11区
雪丸 雄大 選手

フ

～山下尚志さん（頤娃町郡）～ フラワーコンテスト特別賞受賞！

1月31日、かごしま県民交流センターで、「鹿児島県フラワーコンテスト」が開催されました。県内21市町から11部門210点が出品、南九州市からは、「カーネーション」「その他切り花」の2部門34点が出品されました。各部門の最優秀の花が受賞する特別賞の内、九州農政局長賞に山下尚志さんのカーネーション（品種名セルバンテス）が選出され、そのほか、市からは3人（4点）が入賞を果たしました。



▲今回、2年ぶりに特別賞を受賞した山下尚志さんと奥さん。

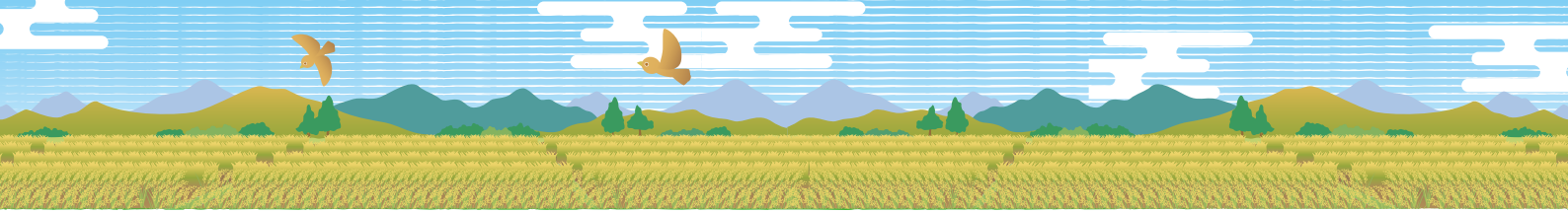
一

～川辺町土建職人組合ボランティア～ 人暮らし高齢者の家屋を補修

2月10日、組合員7人が、前もって依頼のあった高齢者宅5件を訪問。手がかじかむほどの冷える日でしたが、早朝から集まり、それぞれの技術を活かして外壁の補修や網戸の張り替えなどを行いました。五反田達会長は「簡単な建て付け補修や瓦の張り替えもできる。材料代だけでできるのでもっと依頼が増えてほしい」とのこと。この活動は約20年にわたり毎年行われ、感謝されています。



▲外壁の屋根下や窓枠部分にピタッと合うようにトタン板を切っていくなど、手際よく作業されていました。



地

～地域文化功労者表彰～ 域文化の振興に貢献

川辺町中山田の鮫島正道さんが、永年にわたり鹿児島県文化財保護審議会委員を務め、地域文化の振興に貢献したとして、文化庁の2018年度地域文化功労者表彰を受賞しました。鮫島さんは野生生物に造詣が深く、鹿児島県と南九州市の文化財保護審議会委員として文化財指定に関わるとともに、その他にも南九州市内で開催される自然観察会で、自然や生物の面白さを伝える活動などをされています。



▲表彰された鮫島正道さん（中央）。県内の各大学で博物館学を指導、多くの学芸員を送り出しています。

花

～高田小学校～ 壇で育てた桜島大根！

2月14日、高田小学校で1・2年生の子どもたちが自分たちで種をまき育てた桜島大根16株の収穫をしました。学校の花壇を利用した「かがやきのうえん」に昨年9月に種をまき、水やりや草取りなどして大事に育て、大きいものは11.9kgと見事な桜島大根に成長。一株を児童3～4人がかりで一生涯懸命抜いていました。収穫した大根は、1・2年生が各家庭に持ち帰り、美味しく食べました。



▲頑張って収穫した子どもたちと、大小さまざまな桜島大根。

農

～永山明美さん（頤娃町上別府）～ 山漁村女性活動功労者表彰

昨年11月18日に開催された農山漁村パートナーシップ推進研修会で、永山明美さんが表彰されました。永山さんは、茶業女性部の会長兼理事として組織をリードするとともに、さまざまなイベントでのお茶の試飲やお茶料理の試食など、お茶のPR活動に貢献。また、日本茶インストラクターの資格を持ち、子どもたちへの茶育指導や後継者育成に尽力され、市の農業委員としても活躍しています。



▲2月12日、市長に受賞報告する永山明美さん（左）。組織のリーダーとしての活躍やお茶の普及活動などが評価され、今回の受賞となりました。

I

～スマート農業技術実演会～ C T・ロボット技術を農業に

2月14日、頤娃農業開発研修センターで、ICT（情報通信技術）などを活用したスマート農業技術実演会が開催。ドローンによる薬剤散布、自走式トラクターの実演や、重い物の持ち運びを補助するパワーアシストスーツの体験が行われ、参加者たちは、先端技術による省力・軽労化を実感していました。担い手の高齢化や就業者の減少などの課題解決のため、スマート農業への期待が高まっています。



▲GPS（全地球測位システム）を利用し、自動運転で正確に動くトラクター。スマート農業は、生産物の品質向上の実現にも期待されています。

最

～新型救急車へ更新～ 新鋭の車両に期待

2月15日、南九州消防署の高規格救急車が最新の車両に更新されました。救急業務の高度化を図るため最新鋭の救急資機材が積載され、より確実に気道



▲夜間活動時の安全性を確保するためLED作業灯も装備されています。

確保を行うときに使用する資機材も新たに配備されています。救命率と安全性の向上に威力を発揮するものと期待されます。

今

～川辺ライオンズクラブ青少年表彰式～ 後のさらなる活躍を期待して

2月16日、市商工会川辺会館において、平成30年度川辺ライオンズクラブ青少年表彰式が行われ、今年度は個人30人と4団体が表彰されました。受賞者



▲毎年、優秀な成績を修めた小・中・高校の個人、団体を表彰しています。

を代表して川辺高校秋葉笑里さんは「今回の表彰を励みに鹿児島国体に向けて、なぎなたの練習を頑張りたい」と話しました。

い

～災害時応援協定調印式～ いざという時の食料等物資の供給

2月18日、市は生活協同組合コープかごしまと「災害時における食糧等物資の供給協力に関する覚書」を締結しました。これにより、市内で大規模災



▲生活協同組合コープかごしまの松園孝夫理事長（右）と上城秀人常務理事（左）。

害等の発生や発生の恐れがある場合に、食糧等物資の安定供給が可能となり、いざという事態に迅速な対応が期待されます。

お

～JA津軽みらいりんご贈呈式～ いしいりんごありがとう！

3月1日、JA津軽みらいの村上勝憲代表理事常務らが知覧庁舎を訪れ、りんごの贈呈式が行われました。この贈呈は、子どもたちの食育のために平成



▲代表してりんごを受け取り、お礼を伝えた知覧小学校6年生の3人（前列左から永谷愛夢さん、菊永美桜さん、年永結誓さん）。

21年から始まり、今回も市立幼稚園の園児、小・中学校の児童生徒たちに、約3,700個のいしいりんごが贈られました。

ゆ

～知覧武家屋敷のおひなまつり～ ゆったりとした和みの時を

3月3日、知覧武家屋敷庭園西郷邸屋敷内において、武家屋敷のおひなまつりが行われました。来場者は、おもてなしのお茶とスイーツを楽しみながら、



▲風情ある竹まいの中、来場者を迎える14段のひな段飾り。

華やかな14段のひな段飾りを鑑賞。着物着付け体験では普段とは違う着物姿で庭園を散策、小京都風情を感じていました。

豊

～ウナギ放流体験～ かな資源を守るために

3月4日、南九州市颯娃町鰻種苗採捕組合が颯娃町内の川でウナギを放流しました。同組合では毎年この時期、シラスウナギを採捕する活動と豊かな資



▲参加した九玉小学校6年生の児童たち。

源増殖に努めるための放流を行っています。体験に参加した子どもたちは、歓声を上げながらウナギを放流しました。